



安全かつ迅速に移行！

JP1資産管理移行ソリューション

このようなお悩みはありませんか？



いま使っている製品との
機能の違いは？

移行スケジュールは
どうしよう？

運用・操作方法が
どう変わるのか不安だ

当社にお任せください！

お客様の疑問・要望にJP1専門技術者がお応えします。

JP1資産管理製品の詳細機能をご説明し、現在ご使用の製品との
機能の違いを明確にします

移行スケジュールの
作成を支援いたします

JP1資産管理製品の機能について、
ご使用方法を提案します



移行例

他社製品

LanScopeCat

LANDesk

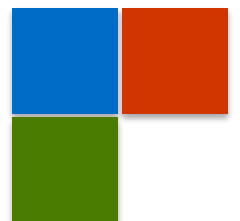
SKYSEA Client View

QND

移行

JP1

・JP1/ITDM2



JP1ソリューションの専門家が、豊富な実績や移行ノウハウをもとに
安全かつ迅速にJP1資産管理製品への移行を支援します。

JP1資産管理移行ソリューションでは、以下の流れでソリューションを提供します。
JP1資産管理システムへの移行実現に向け、
各フェーズに対応したサービスメニューでトータル／スポットの両面で支援します。

JP1資産管理移行 コンサルティングサービス

- 移行検討
現行製品とJP1の機能マッピングや移行における影響度調査、検討事項等の洗い出しなど、移行可否判断するために必要な検討をお客様と共に行います。

JP1資産管理移行設計 サービス

- 移行設計
移行データの選定/移行データのコンバート方式/スケジュール/代替案など、移行方針の策定を含む移行設計を行います。
- JP1システム設計
JP1資産管理製品の構成の決定、パラメータ設計を行います。

JP1資産管理 環境構築サービス

- 環境構築
JP1資産管理製品のインストール・セットアップなど、動作環境の構築を行います。
- 環境構築（データ移行）
現行製品の資産データをJP1資産管理製品用にコンバートし、JP1資産管理製品に取り込みます。

JP1資産管理移行 初期運用支援サービス

- テスト・運用準備・教育
カットオーバー後の運用をスムーズに実行するために、JP1資産管理製品の操作教育を行い、運用者を支援します。
- 運用
カットオーバー直後の初期運用から、お客様の運用を支援します。

※図や本文中では略称にて記載しております。

<略称一覧>

・JP1/ITDM2:JP1/IT Desktop Management 2

<略称一覧>

・JP1/IM2-Manager:JP1/Integrated Management 2 - Manager

※JP1は、株式会社日立製作所の日本における商品名称(商標又は、登録商標)です。


※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。

※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取ください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/jp1/